

令和 8 年第 3 回美咲町議会定例会一般質問

記

質 問 者	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手	備 考
左 居 喜 次	① 町長の 2 期 8 年間の実績評価と今後への思いは	町長は 2 期 8 年間美咲町政を担ってきた。今日までの実績に対する評価と今後のまちづくりに対する思いを問う。 (1) 人口減少や地域経済が大きく変化するなど、町を取り巻く環境も大きく変わる中、町長はどのような課題認識を持ち、どの分野を重点として町政を進めてきたのか、その実績と評価を伺う。 (2) 令和 8 年度は、「みさき新時代」に向け幕開けとなる大切な年であると 3 月定例会の施政方針でも述べられたが、どのようにまちづくりを進めようと考えているのか。 また、先日、美咲町長選挙の日程が決定され、11 月 15 日投開票されることが発表されたが、町長選挙に出馬し「みさき新時代」の舵取りをする気持ちがあるのか伺う。	町 長	

小 林 達 夫	① 安心な通学について	年々気温が上がり、登下校時でも昔に比べかなりの暑さを感じる。 保護者の中にはこの暑さを危険と感じる方も多くおられると聞くが、何か対策の考えはあるのか。	教 育 長	
大 天 嘉 行	① 美咲町本庁舎跡地の活用と亀甲駅舎周辺の整備計画について	(1) 亀甲駅周辺では、旧本庁舎・亀太郎ロビー等多くの公共施設が解体整地された。町の中心部であるこの地域の利活用計画はどのように進んでいるのか。 (2) 亀甲駅周辺の公共施設においては現在複数の部署が管理しており、問合せが煩雑になることから管理部署の統括はできないか。 (3) 亀甲駅舎は指定管理されているが、駅周辺の駐車場の管理はどうなっているか。 (4) 亀甲駅に送迎している保護者や、住民が駐停車するスペースはどうなっているか。 (5) 送迎用のタクシーは、利用者は便利であるが、送迎する住民は駅舎前の通行には不便である。相互に話し合いはできないか。 (6) 駅舎前にある観光案内看板は、夜間照明の妨げになっているようだがどうなっているか。 (7) 亀甲駅舎前から、旧庁舎周辺には駐車場があるが、指定管理の中に含まれているか。 (8) 駐輪場の管理はどうなっているか。 利用者のモラルだけでなく、ある程度の管理等必要ではないか。	町 長	

	② 各種団体の事務について	各種団体の事務は美咲町として団体育成のため、事務処理をしなくなって相当期間が経過しているが、特に柵原総合支所においてその後どうなっているか。	町 長 柵 原 総 合 支 所 長	
板 垣 正 寿	① 若者の関係人口の創出にどう取り組むのか 【第4次振興計画：町の魅力の創造（81頁）、03 関係人口の創出・拡大（82頁）】	東京一極集中という言葉に示される通り、地方では若者の人口流出が加速している。本町においても、若者が減ることで出生数も減少し、学校の統廃合や商店街の衰退が進み、農林業の担い手などあらゆる場面で人材不足が深刻な課題となっている。 そのような課題に対し、関係人口の創出・拡大は、地域の課題解決に貢献する可能性があり、ふるさと納税につながるファンの増加や移住定住につながる可能性も秘めている。 以下、関係人口の創出・拡大について問う。 （1）3月定例会の町長施政方針において、関係人口の創出として、ビジネス創造施設L i S Hとの共創が示された。この施策によって関係人口をどのように創出するのか。具体的な計画と想定される効果を示されたい。 （2）関係人口の創出・拡大を図るため、①の施策につながる体験型の施策として、美咲町ならではの農林業や文化芸術分野に特化した「ふるさとワーキングホリデー」制度の活用を検討できないか。 ※「ふるさとワーキングホリデー」とは、都市部に住む若者などが一定期間地域に滞在し、働いて収入を得ながら、地域住民との交流や学びの場などを通して、地域での暮らしを体験し、地域との関わりを深める機会を提供する取り組みである。 （3）関係人口の創出・拡大を総合的に進めるために、町内の事業者、商工会、地域おこし協力隊など関係団体と連携し、他の自治体（岡山県、真庭市など）を参考にまずは調査・研究してみてはどうか。	町 長	

	② 地域プロジェクトマネージャー制度の活用を 【第4次振興計画：地域経済・地域産業の活性化（83頁）、魅力あふれる観光の振興（89頁）】	（1）ミサキアエルプロジェクトの今後の方向性は。 （2）本町がミサキアエルプロジェクトの実施により着実に成果をあげていくためには、関係者をチームとしてまとめあげ、現場の責任者としてプロジェクトを推進していくことのできる人材を配置することが極めて重要である。 今後、ミサキアエルプロジェクトを精査し、地域経済・地域産業の活性化を図る重要プロジェクトとして改めて位置づけ、着実な成果を上げるためにも「地域プロジェクトマネージャー」制度の活用を検討できないか。 ※「地域プロジェクトマネージャー」とは、おおむね1年以上3年以下の期間、市町村が実施する地域の重要プロジェクトの現場における責任者としてプロジェクトチームを運営し、関係者間を適切に調整し、及び橋渡ししながら当該プロジェクトを推進するとともに、人材育成や体制整備などプロジェクトの自走化に向けた手立てを講じることにより、地域活性化に向けた成果をあげていく者をいう。 （3）地域経済・地域産業の活性化を積極的に推し進めるためにも、「地域プロジェクトマネージャー」制度について他の自治体（和气町など）を参考にまずは調査・研究してみてはどうか。	町長	
山本 資	① 路面標示のリカバリーについて	町道整備において、路面標示（区画線・道路標示）は安全な通行方法の誘導と事故を未然に防ぐ役割があるが、経年劣化により視認が難しい状態の区間を良好に保つべきではないか。	町建設課 長	
	② 2030年に岡山県で開催される全国健康福祉祭（ねんりんピック）について	高齢者の健康増進や生きがいづくりを目的に、厚生労働省や開催地の岡山県が主催するねんりんピックについて、美咲町の魅力を全国に発信し、地域を活性化させる絶好の機会であると考えているが、町としてどのような意義を持って臨むのか。	町長	

江 原 一 夫	① 本町のぶどうの振興について	ぶどうは、本町を代表する農産物である。 (1) 生産拡大や販路拡大への支援を一層進めてほしいが、考えを伺う。 (2) 町は、生産拡大や販路拡大への支援に向けてぶどうの生産者が抱えている課題を把握するための取組を行っているか。	町	長	
三 船 博 之	① 第4次振興計画の小規模多機能自治について	第4次振興計画の「小規模多機能自治の推進」の「現状と課題」に、「自治会役員は、複数の業務を担っており、負担が増大しています。」と書かれているが、「小さな地域であっても できることを 自分たちで決定し 担っていく」という、小規模多機能自治の考え方が、まだ全ての自治会で理解されていないのではないか。現在の小規模多機能自治認定状況はどうなっているのか。 また、計画の「主な取組」に、「各地域運営組織に集落支援員を配置します。」「13地域の地域運営組織の拠点施設を整備します。」と書かれている。負担軽減のために集落支援員を配置し、13地域の拠点を整備するのか。	町	長	
	② 美咲町の子育て支援施策の更なる充実について	美咲町では、「こどもの笑顔はみんなの幸せ」を合言葉に、こどもの幸せを願い、子育て支援施策が展開されていると認識している。 まず、美咲町における子育て支援プランとしてPRしている内容について伺う。プラン全体のメニュー数、そのうち、現金給付事業、現物給付事業のそれぞれの内訳と考え方を教えていただきたい。 また、小学生年代・中学生年代のすべての家庭に対して制服や学用品の購入に対する支援メニューは設けているのか。	町	長	

矢 吹 一 郎	① 学校体育館空調設備整備事業の進捗状況は	賢く挑戦するまちを理念とし、みさき新時代の幕開けとして「第4次振興計画」が策定された。こどもの教育の充実に関して、主な取組として10番目に学校体育館に空調設備を整備すると示されている。 学校体育館空調設備整備事業について単に空調機設置にとどまるのではなく、他に無いより良いものを目指してほしいとの思いで質したい。 中央中学校の体育館空調設備の整備開始時期はいつ頃になるのか、現在の進捗状況を伺いたい。 (1) 現時点での事業の財源の見込みについて伺いたい。 (2) 機種を選定、設置場所など入札に際しての概要をお聞きしたい。 (3) 残された学校について今後の実施計画を伺いたい。	町 教 育 長 教 育 総 務 課 長	
藤 井 智 江	① まちづくりのプランはどう考えているか	旭地域、中央地域、柵原地域のまちづくりを具体的にどう進めるのか。見通しと、課題があれば示されたい。 また、各地域の学校が担うまちづくりをどのように考えているか。	町 教 育 長 教 育 長	
	② 公共施設の使用料金見直しの方針は	現在計画されている公共施設の使用料金見直しの方針を具体的に示されたい。 また、新しく整備された公共施設の使用料金設定はどのようになっているか。	町 教 育 長 教 育 長	
	③ A B I 検 査 を 集 団 健 診 の 科 目 に 加 え ら れ な い か	集団健診の検査科目にA B I 検査を加えることはできないか。	町 教 育 長 教 育 長	